



# 生命を守る「健康省エネルーム」推進シンポジウム IN北海道

WHOは室温18℃以上を強く勧告しています。特に高齢者、女性、有病者は健康の為に重要です。しかし、家全体を断熱改修を可能な余裕のある国民は多くありません。そこで、国交省で、国と地方自治体で8割補助を確保頂きました。1部屋だけなら25万円程度でヒートショック、熱中症の心配のない部屋が確保できます。その最初のモデルが北海道礼文町で始まります。北海道を起点に全国の自治体と連携して、「命を守る一部屋運動」を推進し、全国民に「健康・省エネの暮らし」と「地方の活性化」を目指します。国交省・北海道庁・礼文町・医学部の先生方とその方法を考えます。

## 記

**開催日時：令和5年7月8日 15～17時**

**会場：北海道文教大学（恵庭市）鶴岡記念講堂2階大ホール**

**参加： 現地参加 zoom参加無料**

<https://us02web.zoom.us/j/83933642922?pwd=R250RzBJeE1iOTIRc3VzSDZ6UjV1Zz09>

ミーティングID: 839 3364 2922 パスコード: 335452

## 内容

1. 挨拶 目的（健康・省エネ住宅を推進する国民会議 理事長 上原 裕之）

2. 来賓挨拶 健康省エネ住宅推進議連

3. 講演 1 医療から見た住環境の重要性

医療法人社団聡伸会院長 今村聡（前日本医師会副会長）

講演 2 住環境の性能と健康との関係

慶應義塾大学 理工学部教授【前日本建築学会副会長】伊香賀俊治

4. パネルディスカッション

生命を守る一部屋確保による地域の健康、省エネ、活性化

国土交通省住宅局住宅生産課長 山下英和

北海道庁関係者

礼文町長 小野徹

聡伸会 今村医院院長 今村聡

旭川医大公衆衛生学教授 西條泰明

北海道文教大学教授 木村俊昭

日本住宅リフォーム産業協会 副会長 新谷孝秀

司会) 一社 健康省エネ住宅を推進する国民会議理事長 上原裕之

5. 質疑

6. 総括兼最後の挨拶 北海道文教大学 渡部俊弘学長

協賛 国交省

後援 厚労省 環境省 北海道 北海道医師会

(専門家向け)

主催：一般社団法人 健康省エネ住宅を推進する国民会議

〒575-0013 大阪府四條畷市田原台4-6-2 TEL 0743-79-9103/FAX 0743-79-9153